

こうしゅつ 市議会広報

82号

2026.4.30 発行
山梨県甲州市議会

春
みんなの
声、
ここから

32日間を、一気に読み解く。
特集・誌上定例会へ

- 特集① 定例会って何？ 3月定例会誌上体験… P 2～
- 特集② 令和8年度予算の審査
 - ・一般会計予算219億円…………… P 4～
 - 3月定例会レポート…………… P 8～
 - 一般質問 12人の議員が市政を問う！…………… P 11～
 - 常任委員会レポート…………… P 24～



マチイロ

マチを好きになるアプリ



※広報紙をスマートフォンやタブレットで

紙面を通じて議会の空気を、感じていただけたでしょうか。次はぜひ傍聴へ。市の未来が動く瞬間を、一緒に見届けましょう。次世代の皆さんの傍聴も*、市議会は心よりお待ちしております。

32日目



本会議4日目 (閉会)



動画で
Check!



最終日は採決!

32日間にも及ぶ3月定例会も全ての採決が終わり終了となります! がしかし最終日にも緊急な案件があれば休憩中に委員会を開催し審査することも!

◀審査結果の報告、討論、多数決による議決が行われます。

24~27日目



予算決算常任委員会(後期)



詳細審査!

さらに詳細な議論を進めます。場合によっては担当課へ資料請求や現地視察も行います!

◀分科会で出た質問や意見を議員全員でまとめ、委員長報告を作成します。

16~23日目



予算決算常任委員会分科会

▲予算を「総務文教」「厚生経済」の分科会に分かれて審査をします。



「総務文教」 「厚生経済」 常任委員会

▲専門的な内容ごとに分かれて、少人数でじっくりと深く話し合います。

議会は
以下の方法で
視聴できます

- ① CATVの放送(中継、録画)
- ② 動画配信アプリの放送(中継、録画)
- ③ 本会議及び委員会の傍聴

※生活様式に合わせた視聴方法をご覧ください

動画で
Check!



32日間

定例会って何? 誌上体験!

甲州市議会3月定例会

特集 1



「議会は4日間だけ」だと思いませんか? 実際の会期は32日間。中継には映らない「委員会」など、見えないところでも議論は続いています。招集から開会、そして閉会まで。それでは3月定例会の32日間を、誌面で疑似体験してみましょう!



開会時にはベルを鳴らします!

時代と共に電子ブザーに変える自治体が多い中、甲州市では未だ現役です。



1日目



本会議1日目 (開会)

市長が提案理由を説明し、議員が質疑を行います。重要な案件はすぐに委員会へ! 初日に議決が必要な場合は休憩中に委員会が行われることも。



告示

議員の招集

日程や提出される議案が公開されるスタート地点!

動画で
Check!



60分一本勝負!

議員が市民の声を直接届ける、一番の見どころ! どんな回答が返ってくるのか? 持ち時間は1人60分。議場の壁にはタイマーがあり、5分前でピピッと知らせます。



14~15日目



本会議2、3日目 (一般質問)



動画で
Check!

◀議員が市長や教育長、課長たちに、市政全般について質問を投げかけます。

動画で
Check!



1~6日目



予算決算常任委員会(前期)

▲補正予算や新年度の予算案について、大まかな説明を受けます。



4パーミル・イニシアチップの無煙炭化器

■農林水産業費
山梨未来創造農業推進事業費補助金について。
答 先導的技術の導入になり、4パーミル・イニシアチップの推進を補助する。

■商工費
デジタルスタンプラリーの基本的な考えは。
答 誘客を図るとともに

■衛生費
公害対策事業費で水質検査と騒音測定は。
答 年1回井戸水は飲料水として、河川は健康等生活環境の保全、維持管理、水質汚濁の監視を実施。主幹線道路は自動車騒音の測定。

■民生費
子ども未来応援事業の内容は。
答 ひとり親家庭入進学祝い金2万円、新生児出産祝い金1人10万円である。
後期高齢者人間ドック委託料680万円の根拠は。
答 令和6年度実績を踏まえて400人を定員とした。

②厚生経済分科会
労働費
勤労者向け教養講座の内容と講習回数を問う。
答 手編み講座、華道、茶道の表千家と裏千家の4講座で週1回定員10人である。年齢制限は設けておらず、自営、農業の方も受講できる。

林道整理維持管理事業について問う。
答 大志戸線改良工事、上条平沢線の排水路改修工事、菖蒲沢線の舗装工事、八久保線の土留柵設置事業の林道5カ所を予定している。
地域林政アドバイザー業務委託の業務内容は。
答 専門的な知識を持った人を雇い、市全体の森林整備のアドバイスをいただく。

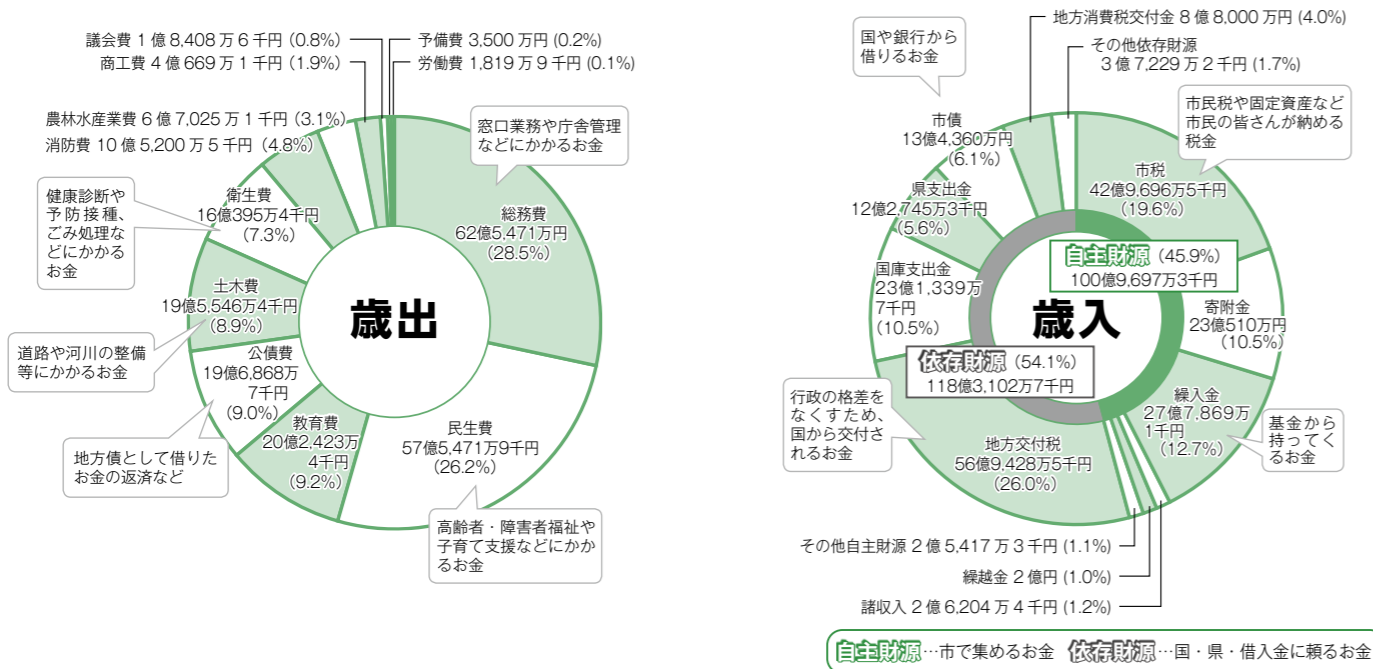
後期高齢者人間ドック補助金の活用を

データ収集をして観光振興に活かしたい。
2026年勤労者向け教養講座受講生を募集!(市HP)



2026年勤労者向け教養講座受講生を募集!(市HP)

令和8年度 一般会計予算内訳



予算決算常任委員会に付託された令和8年度の予算案について、審査する事項を「総務文教分科会」「厚生経済分科会」に振り分け、審査を行いました。主な質疑を要約してお伝えします。

令和8年度 一般会計219億円 予算 まちづくりへの予算編成を問う

【一般会計とは】福祉、衛生、土木、教育など、市の運営に関する基本的な経費を計上している会計です。

自動運転タクシー レベル2の実証運行

歳入
①総務文教分科会
総務費
公共施設等総合管理計画及び個別施設計画改定支援業務委託料で660万円が計上されているが、スケジュールや内容は。
答 入札等をかけ業者選定を行う。公共施設総合管理計画の改定は、基礎情報取



塩山B&G海洋センター内に飾ってある10年連続特A表彰

歳出
集の整理、経費等の算出、財政シミュレーション等を行う。個別施設計画の改定は、施設所管課のヒアリングの実施等を含め、1年間かけて行う。
旧勤労青少年センターの解体事業やPFI等を含めた考え方、今後どのように活用するか問う。
答 令和8年度に解体し、その後の効果的な利活用に

■教育費
教育支援システム経費が昨年より大幅に増えている理由を問う。
答 校務支援システムと呼ばれ、今年の1月から本格稼働しており、令和7年度発生し、令和8年度から12カ月分になるため大きく上昇する。

■消費費
家具転倒防止促進事業の内容は。
答 器具等購入に上限1万円、業者に設置を依頼する場合は上限1万円まで最大2万円である。

自動運転タクシー実証運行(レベル2の実証運行) 財源は県の補助金か、あるいは県の事業を市が請け負って実施するのか問う。
答 本市の一般財源事業費は1億円、国の補助金が5分の4、残り5分の1を、市、事業者の共同事業体で3等分の費用を分担して運営する。



校務支援システム(文部科学省HP)

動画でCheck!



特別会計・企業会計

在宅介護の給付費 3000万円増加



在宅医療について(市HP)

診療所事業 発熱外来で使う会議室の空調の改修が予算計上されているが、現状支障などあるのか、具体的な状況は。 完全には故障ではなく、機能低下の状態。常時会議室として使用しているが、発熱外来の場合に備えて、修繕を計画する。 在宅診療増加に伴い、勝沼病院への医師派遣がなくなるが反映された予算となっていないか。 現在、月30人程度の訪問診療を行っており、年々増加傾向にある。当初予算には若干増額している。 若干とは、どこに反映されているのか。 後期高齢者の診療報酬を330万円増額している。 医師の在宅移行に伴う、勝沼病院への影響は。 勝沼病院は山梨厚生会

の指定管理で、内科常勤医の手配など依頼している。大藤診療所の診療機能を充実させる点、医師の立ち位置について指定管理者に理解をいただいている。 医薬品衛生材料費が昨年度よりも120万円予算が減っているが、その理由は。 在宅診療や訪問診療が増えており、最近では院外処方箋を本人が希望する薬局等に送り、そこから直接医薬品を運んでもらうという仕組みができたため、そのため減額にいたった。 介護保険事業 居宅介護住宅改修費について、どのくらい見込んであるか、その積算根拠は。 積算に関しては、トイレや手すりなど細かな積算の推計が難しく、過去6年

を見て計上している。住宅改修費の上限額は20万円としている。 居宅介護住宅改修費の受給対象者は。 要支援と要介護の方。 介護度による判断はない。 介護予防ケアマネジメ

その要因は。 直近5年の数値を管理すると、比較的軽度の利用者が増え、給付が減ると分析する。 在宅介護の給付費が3000万円増えているがその要因は。 65歳以上(1号被保険者)と介護度の低い方が増えており、居宅サービスの増加が要因と分析する。

介護支援課 居宅介護住宅改修費について、どのくらい見込んであるか、その積算根拠は。 積算に関しては、トイレや手すりなど細かな積算の推計が難しく、過去6年



様々な介護サービスが介護支援課内包括支援センター窓口で相談できる

Table with 2 columns: Budget Item and Amount. Items include National Health Insurance, Clinic, Elderly Care, Nursing Insurance, etc.

勝沼ぶどうの丘、クラウドファンディングに併せ返礼品を拡充



ウォーターPPPについて(国土交通省HP)

水道事業 人工衛星の漏水検査、具体的にはどんな内容か。 センサーを使って管の音や振動を感知、雑音を排除した上で、漏水の疑いのある場所を絞り込むもの。 菱山浄水場の進捗状況は。 92%の進捗で順調なら3年後に供用開始となる。 国道411号線の配水管設置工事の内容は。 電線共同溝工事に伴う水道管の移設工事となる。

すべきか否か判断していく。 下水道整備区域外の対応について問う。 市設置型の浄化槽を利用することが可能だが、営業用は自己負担となる。 勝沼ぶどうの丘事業 車両購入費の内容は。

キッチンカーを購入し、外販の際に活用するとともに、ぶどうの丘でのイベント時でも稼働させる。 ふれあい交流館(温泉)の工事スケジュールは。 閑散期を主に活用して改修工事を進める。 工事は年度末を目安に完了する予定。

クラウドファンディングに合わせ、宿泊券や入浴券、ワイン販売、さらにはぶどうの丘での体験にも力を入れ、宣伝していきたい。 温泉の改修にクラウドファンディングを予定するが、ぶどうの丘の関わりは。 返礼品の事業者として関わり、返礼品を拡充してぶどうの丘のPRの機会と

下水道事業 公共下水道普及の方針及びウォーターPPPについての考えを問う。 人口密集地に限って下水道整備と方針を変えており、それ以外は浄化槽で対応となる。 PPPについては、峡東流域下水道の4市で今話し合いを進めている。 下水道普及率の低い地域への対応は。 整備の必要性や住民の希望などを聞いた上で整備



電線共同溝工事に伴う配水管移設が予定される国道411号

令和8年度 企業会計の予算額

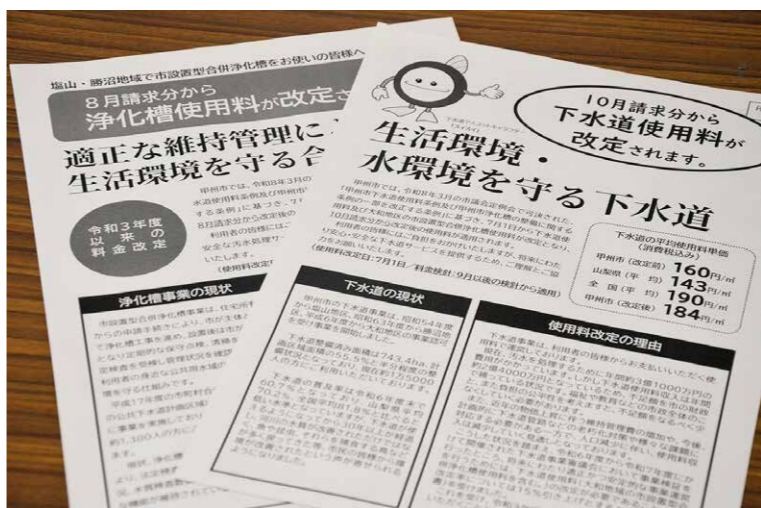
Table with 2 columns: Category and Budget Amount. Categories include Water, Sewerage, Grapes, Hospital.

定で、稼働チェックを経て次年度ゴールデンウィークにはオープンを迎えたい。 ふるさと納税返礼品が前年比約2000万円プラスを見込むが、どんな方向で取り組むのか。 クラウドファンディングに合わせ、宿泊券や入浴券、ワイン販売、さらにはぶどうの丘での体験にも力を入れ、宣伝していきたい。 温泉の改修にクラウドファンディングを予定するが、ぶどうの丘の関わりは。 返礼品の事業者として関わり、返礼品を拡充してぶどうの丘のPRの機会と

勝沼病院事業 地域医療体制整備事業は勝沼病院にも関係するところか。この整備事業の中で勝沼病院の立ち位置を考えていくということか。 令和8年度はまず現状分析をする予定。 空調設備の改修工事、休業せずに実施する考えか、内容を含め問う。 稼働は止めずに、進めていく。空調が不要な時期、具体的には夏過ぎから最長4カ月程度を見込んでの工期と考えている。

令和8年甲州市議会3月定例会は、2月20日から3月23日までの32日間の会期で開かれ、令和8年度一般会計予算案、条例案など30件の事件について慎重審議を行いました。
主な議決内容を要約してお伝えします。

令和8年7月から 下水道15%、浄化槽30%使用料値上げ



4月中に対象世帯に配布された下水道使用料・浄化槽使用料改定通知

◆令和7年度一般会計補正予算(第12号)は、3億5,537万7,000円を追加し、総額を26億1億8,089万2,000円としました。主な歳出内容は総務費に財政調整基金積立金等として4億3,011万7,000円、民生費に児童保護措置費等

として65億6,840,000円、農林水産業費へ県営担い手支援型畑地帯総合整備事業費等として3億8,099万1,000円を追加し、土木費に橋りょう長寿命化改修事業費等として1億3,857万1,000円、教育費に小学校ICT推進事業費等

として12億3,000円減額するものです。主な歳入内容は、市税に1億1,000万円、地方交付税に2億7,490万1,000円、繰越金へ3億4,600万9,000円を追加し、国庫支出金に1億3,257万3,000円、繰入金に1億3,601万1,000円、諸収入に2億3,333万9,000円減額するもので、可決されました。

◆市下水道使用料条例及び市浄化槽の整備に関する条例の一部改正は、下水道事業及び浄化槽事業の運営の適正化及び安定化を図る事を目的に、下水道使用料及び浄化槽使用料の改定をするため所要の改正が必要であり、「可決すべきもの」として厚生経済常任委員長の報告に対して反対討論が行われ、採決の結果賛成多数で可決されました。

◆委員長報告に反対討論 佐藤浩美議員 物価高騰の中、生活弱者に対しての減

◆専決処分については、衆議院の解散総選挙に伴い議会を招集する時間的余裕がないため、歳入歳出それぞれ1819万6000円を追加したものです。歳出は、総務費へ衆議院議員選挙費1819万6000円、歳入は、国庫支出金へ同額を追加したもので、承認されました。

令和8年度一般会計予算 討論・採決により賛成多数で可決

◆令和8年度一般会計予算は、「可決すべきもの」として予算決算常任委員長の報告に対して反対討論が行われ、採決の結果賛成多数で可決されました。

◆委員長報告に反対討論 小林真理子議員 職員の政策立案能力を弱める地域公社設立予算の計上、ふるさと納税事業の外部化に対する費用対効果、重要な歴史的风致維持向上計画第2期の策定予算が未計上に対し

◆委員長報告に賛成討論 平塚 悟議員 財政健全化や「稼ぐ力」の強化、安心・安全の構築、教育投資など、持続可能な社会の実現を目指す決意が表れた本市21年目の重要予算であり賛成。

◆委員長報告に反対討論 佐藤浩美議員 ふるさと納税基金を活用した下水道料値上げ回避や教育費無償化、人手不足が深刻な介護支援

◆委員長報告に反対討論 佐藤浩美議員 子育て支援の必要性は認めるが、その財源確保のため、年々増額される国保税に「子ども子育て支援金」を上乗せ徴収することは、市民への理不尽な負担増であり反対。

◆令和8年度国民健康保険事業特別会計予算は、「可決すべきもの」として予算決算常任委員長の報告に対して反対討論が行われ、採決の結果賛成多数で可決されました。

◆市甲斐の国大和自然学校施設設置及び管理条例を廃止する条例制定は、交流施設としての活用を終了するため、条例の廃止を行うもので可決されました。

◆米国とイスラエルに対し即時停戦を求める意見書は、反対・賛成の討論が行われ採決の結果で否決されました。

◆副市長に、小澤清孝(60)



予算案等に、3つの反対討論、1つの賛成討論が行われ審議された3月定例会

◆令和7年度後期高齢者特別会計補正予算(第3号)は、8129万3000円を追加し、総額を7億9064万4000円としました。歳出においては後期高齢者広域連合納付金に8129万3000円を追加す

令和7年度山梨県広報コンクール 第78号(3月定例会号) 最優秀賞

令和8年1月21日に山梨県広報コンクール合同審査会が開催され、「議会広報紙部門(市の部)」で「最優秀賞」に選ばれました。(昨年は優秀賞)この78号は令和7年に発行し、若者と議長との対談を特集した内容をお送りしました。



12人の議員が 市政を問う!



◀国際女性デーである3月8日に合わせ、本会議（一般質問）では、有賀議員の呼びかけにより、昨年に続き市議会議員や市当局らが国際女性デーのシンボルである「ミモザ」のコサージュを身につけて本会議に臨みました。

質問議員	質問内容	ページ
高野 浩一 (創生会)	①農業振興について ②市役所デジタル化について ③塩山体育館の空調設備の整備について ④観光振興について	12
渡邊 敬介 (創生会)	①ゴミ処理、処分方法について ②部活動の費用負担について ③交通における市民の安全確保について	13
土屋 憲一 (創生会)	①教員の勤務について ②地域公共交通の未来像 ③歴史文化の景観維持の取り組み	14
飯島 孝也 (創生会)	①市役所の意欲維持や向上のためにできること ②勝沼ぶどうの丘が直営企業である理由 ③教育移住や教育留学への取り組み	15
有賀 公子 (公明党)	①安心して暮らせるまちづくりについて ②防災・減災に強いまちづくりについて ③夏の暑さから市民の命を守る取り組みについて ④手話への理解・手話を広める取り組みについて	16
平塚 悟 (実来リンクス)	①令和8年度一般会計当初予算 財政健全化と未来への投資について ②勝沼ぶどうの丘事業について ③持続可能な観光と産業振興へ向けた地域マネジメント	17
山賀 沙耶 (実来リンクス)	①人口減少問題と男女格差 ②多様な家族が安心して暮らせる行政サービスについて	18
小林真理子 (新政会)	①市道西広門田 33 号線について ②指定管理者導入施設「大菩薩の湯」等について	19
丸山 国一 (実来リンクス)	①創意に満ちた活力ある産業のまちづくり ②健やかに心ふれあう健康福祉のまちづくり ③快適で安心して暮らせるまちづくり ④心豊かな人を育む教育文化のまちづくり ⑤市の課題として	20
橋爪 孝裕 (実来リンクス)	①甲州市消防団の持続可能性について ②国民健康保険税制度について ③市役所の開庁時間短縮について	21
佐藤 浩美 (日本共産党)	①地域公共交通について ②国の「小学校給食無償化」実施に伴い新たな子育て支援策を ③包括的性教育について	22
佐藤 照幸 (創生会)	①健康寿命延伸について ②中山間地域小学校の存続について	23

※一般質問の発言順序は抽選により決定しています。

一般質問

3月定例会では、産業・教育・福祉など市政全般にわたり、3月5日・6日の2日間、一般質問が行われました。それぞれの内容を要約してお伝えします。

詳細な内容は、甲州市議会ホームページ上の会議録検索システムをご覧ください。3月定例会会議録を市立図書館などでご覧ください。掲載・発行はいつでも6月上旬の予定です。



会議録検索システム

令和8年3月定例会議案等議決結果一覧表

(賛成=○ 反対=● 退席=△ 除斥=除 欠席=欠)

種別	議案番号	議案名	議員名												結果					
			掲載ページ	山賀沙耶	橋爪孝裕	土屋憲一	佐藤照幸	萩原哲也	有賀公子	佐藤浩美	相沢俊行	平塚悟	小林真理子	飯島孝也		高野浩一	青柳好一	高畑一幸	廣瀬明弘	丸山国一
承認案	承認第1号	専決処分の承認を求めることについて	P. 8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	議案第1号	甲州市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第2号	甲州市下水道使用料条例及び甲州市浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例制定について	P. 8 P.24	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第3号	甲州市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第4号	甲州市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第5号	甲州市職員給与条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第6号	甲州市放課後児童健全育成条例の一部を改正する条例制定について	P. 8 P.24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第7号	甲州市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	P.24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	甲州市甲斐の国大和自然学校施設設置及び管理条例を廃止する条例制定について	P. 9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第30号	甲州市介護保険条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第9号	令和8年度甲州市一般会計予算	P.4,5 P. 9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第10号	令和8年度甲州市国民健康保険事業特別会計予算	P. 6 P. 9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第11号	令和8年度甲州市診療所事業特別会計予算	P. 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第12号	令和8年度甲州市後期高齢者医療特別会計予算	P. 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第13号	令和8年度甲州市介護保険事業特別会計予算	P. 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第14号	令和8年度甲州市大藤財産区特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第15号	令和8年度甲州市神倉財産区特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第16号	令和8年度甲州市萩原山財産区特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第17号	令和8年度甲州市竹森入財産区特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第18号	令和8年度甲州市岩崎山保護財産区管理会特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第19号	令和8年度甲州市水道事業会計予算	P. 7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第20号	令和8年度甲州市下水道事業会計予算	P. 7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第21号	令和8年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計予算	P. 7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第22号	令和8年度甲州市勝沼病院事業会計予算	P. 7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第23号	令和7年度甲州市一般会計補正予算(第11号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第24号	令和7年度甲州市一般会計補正予算(第12号)	P. 8 P.25	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第25号	令和7年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第26号	令和7年度甲州市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	P. 9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第27号	令和7年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	P. 9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第28号	令和7年度甲州市勝沼病院事業会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第31号	令和7年度甲州市一般会計補正予算(第13号)	P.25	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
その他の案件	議案第29号	甲州市過疎地域持続的発展計画を定めることについて	P.24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
人事案件	議案第32号	副市長の選任について	P. 9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議案第33号	萩原山財産区管理委員の選任について	P. 9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議案第34号	固定資産評価員の選任について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議案第35号	人権擁護委員の候補者の推薦について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員発議案	発議案第1号	甲州市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	発議案第2号	米国とイスラエルに対し即時停戦を求める意見書の提出について	P. 9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決

※議題となった案件と一定の利害関係にある議員は、その審議に加わることができない制度



議員 渡邊 敬介 創生会



サーキュラーエコノミーをわかりやすく、行動しやすくするサイト (経済産業省 HP)

問 近年、国で打ち出している「サーキュラーエコノミー」の視点を持つ必要性をどう考えているか。

答 サークュラーエコノミーは、これまでの「作って、使って、捨てる」という一方向型の社会から、「作る、使う、生かす」の資源循環型経済社会へ転換して...

問 部活動の遠征費補助の内容や考え方、対象となる大会の範囲を問う。

答 中学生各種大会参加派遣費補助金交付要綱を定め、助成を行っている。運動部では、関東及び日本中学校体育連盟が主催または共催する大会で、地区大会等を経て出場権を獲得した関東及び全国中学校各種目別大会。文化部では、部門別に組織する団体において主催または共催する大会で、地区大会等を経て出場権を獲得した関東及び全国大会が対象。対象経費は宿泊費と旅費である。

問 交通安全対策について、歩行者目線とドライバー目線それぞれで、標識・路面標示の設置基準及び更新基準はどうなっているか。

*1 家庭で使わなくなった小型家電、楽器、自転車などの不用品を、指定日時にジット株式会社が生産工場にて買い取る事業。電話による事前予約制。Probe data. 走行中の車両から取得される、位置・速度・通過時間・急ブレーキなどの挙動に関する時系列データ

答 交通事故削減につながると考える

問 プローブデータを活用した交通安全対策は



多くの家庭系一般廃棄物が甲府・峡東クリーンセンターに持ち込まれている

問 市内の体育館や公民館のカギの管理を市民に依頼している施設数は。

答 温泉は市が所有し、各温泉旅館は使用料を払い源泉を使用している。市の管理はポンプ及び貯湯槽までの価値向上へ波及させる総合的な戦略の見解は。

*2 デジタルトランスフォーメーション(DX)とは、単なるIT化やデジタル化とは異なり、企業のビジネスモデルや組織文化そのものを革新する取り組み。



議員 高野 浩一 創生会



令和3年に行われた果実盗難抑止ドローン運用実証実験の様子 (株式会社 JDRONE)

問 スマートロックの導入は

答 活用可能な施設を研究する



空調設備整備の設計を行う塩山体育館

問 令和4年以降の果実盗難の年次別件数と被害額は。

問 DX推進プロジェクトチームの目的と成果は。

問 市と塩山温泉郷の関係性を問う。

*2 デジタルトランスフォーメーション(DX)とは、単なるIT化やデジタル化とは異なり、企業のビジネスモデルや組織文化そのものを革新する取り組み。



飯島 孝也 議員 創生会



小・中学校施設一覧 (市HP)

問 市役所の意欲向上のためには、働きがいのある職場づくりが重要である。市役所の組織目標・個人目標は、客観的に評価できる仕組みとなっているか。

答 所属長が組織目標を設定し、これに沿って個人目標を定めている。評価の公平性を確保するため研修を行い、納得性の高い人事評価を通じて職員的能力向上につなげている。

問 職員の意欲を高める上で、それぞれのキャリア形成をどのように把握し、人事異動等に反映しているか。

答 業務経験や研修、異動

問 希望調査、人事評価を踏まえて職員のキャリアを把握している。ジョブローテーション等を考慮し、人材育成と適材適所の配置を行い、人事評価の結果は賞与や昇給に反映している。

問 ぶどうの丘は独立採算を前提としながら、補助金やふるさと納税寄付金などの公金が投入される理由は、観光振興や地域ブランド発信などの政策目的を担う公共施設であり、公益性の高い事業や将来への投資として、公的資金を活用している。

問 今後も直営を継続し、クラウドファンディング等を活用するのか。または経営形態の見直しを行うのか。

答 当面は直営を基本に経営改革と財源の多様化を進める。また、経営戦略の見直しの中で、民間活力の導入を含め検討していく。

問 まちづくり公社と事業領域の重複が推認されるが、一体的な運営をする考えは。

答 ぶどうの丘の経営基盤を強化し、連携体制を構築して市全体の公益最大化につなげるよう検討していく。

問 教育委員会は、人口減少、年少人口の減少を「教育の危機」としてどのよう

答 児童数や教職員数の減少により、共同的な学びや学校運営への影響が懸念されている。学びを保障するため、適正規模・適正配置の検討を目的に学校再編審議会を設置した。

問 「学校の魅力化」に取り組む、それを「学校カルテ」としてまとめ、情報発信している例が見られるが、市は教育移住を見据えて進める考えはあるか。

答 地域と連携した取り組み

問 教育留學は課題が多く、全国の状況を調査研究する必要はあるか。

答 教育留學 人口減少対策や新たな制度は考えていない。これまで築いてきた甲州教育を、現在および将来の子どもたちに確実に保障し、学校教育をつないでいくことを大前提に取り組んでいく。



クラウドファンディングを活用し、大規模改修工事予定の勝沼ぶどうの丘ふれあい交流館（天空の湯）

答 現段階では考えていない

問 教育を人口政策の柱とする考えはあるか

問 市役所の意欲向上のためには、働きがいのある職場づくりが重要である。市役所の組織目標・個人目標は、客観的に評価できる仕組みとなっているか。

答 所属長が組織目標を設定し、これに沿って個人目標を定めている。評価の公平性を確保するため研修を行い、納得性の高い人事評価を通じて職員的能力向上につなげている。

問 希望調査、人事評価を踏まえて職員のキャリアを把握している。ジョブローテーション等を考慮し、人材育成と適材適所の配置を行い、人事評価の結果は賞与や昇給に反映している。

問 今後も直営を継続し、クラウドファンディング等を活用するのか。または経営形態の見直しを行うのか。

答 当面は直営を基本に経営改革と財源の多様化を進める。また、経営戦略の見直しの中で、民間活力の導入を含め検討していく。

問 教育委員会は、人口減少、年少人口の減少を「教育の危機」としてどのよう

答 児童数や教職員数の減少により、共同的な学びや学校運営への影響が懸念されている。学びを保障するため、適正規模・適正配置の検討を目的に学校再編審議会を設置した。

問 教育留學は課題が多く、全国の状況を調査研究する必要はあるか。

答 教育留學 人口減少対策や新たな制度は考えていない。これまで築いてきた甲州教育を、現在および将来の子どもたちに確実に保障し、学校教育をつないでいくことを大前提に取り組んでいく。



土屋 憲一 議員 創生会



甲州市デマンドバスについて (市HP)

問 教員の働き方改革をどのように進めていくのか

答 実施計画を策定し、学校と一体となり推進する



利用者が安心して利用できるよう取り組んでいるデマンドバス

問 教職員の勤務状況をどのように把握しているか。

答 勤怠の確認は、統合型校務支援システムで行っている。端末の電源を入れると勤務開始が記録され、電源を切ると退勤となるシステム、県教育委員会にて個人ごとに集計されている。

問 教職員調整額が4%から10%に段階的に引き上げられる背景は。

答 教職の魅力を上出し、優れた人材を確保することにより、全ての子どもたちのよりよい教育を実現するためである。

問 保護者とのカスタマー

問 塩山地区のデマンドバスの今後の取り組みと、乗り方説明会の実績は。

答 令和8年度当初予算において、車両5台の入れ替え予算を計上している。令和8年1月から2月にかけて塩山地域36カ所で行った説明会を開催し、135人の新規登録者があった。

問 勝沼・大和地域で実施

問 地域に根差した歴史や文化を背景に、良好な景観形成を維持しているが、将来に向けた景観形成の取り組みは。

答 市全域を対象に建築物等の形態や規制としての色彩などについて基準を定め、届出制度により周辺景観との調和を図り、良好な景観形成を推進していく。

問 景観計画において市民が活用するにはどのような留意点が必要か。

答 地域の特性や実情を踏まえ、無理のない範囲で取り組むことが大切であり、地域における日々の取り組みの積み重ねが良好な景観形成につながる。

問 地方教育委員会には、教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定、公表が義務づけられた。目標達成のために、ストレスチェックの実施や管理職向けのマネジメント研修を実施し、学校と一体となり推進していく。

問 教員の働き方改革をどのように進めていくのか。

答 地方教育委員会には、教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定、公表が義務づけられた。目標達成のために、ストレスチェックの実施や管理職向けのマネジメント研修を実施し、学校と一体となり推進していく。

問 勝沼循環バス・市縦断線の運行状況や、バス停別の乗降者数、出発地から目的地までの利用実態の調査を行う。

問 利用者状況調査の結果をどのように活用するのか。

答 市民及び観光客の利用実態を分析し、令和8年度に改定する市地域公共交通計画の基礎資料として活用する。

※1 公立学校の教員に対して、超過勤務手当の代わりに給与月額4%を一律支給する制度。令和8年1月より段階的に10%となる
 ※2 学校や教育委員会に所属し、いじめ、不登校、体罰、保護者対応、学校事故などの問題に対して法的観点から助言を行う弁護士



平塚 悟 議員
実来リンクス



備ふじよしだまちづくり公社
(公式HP)

問 本市の財政状況と自主財源の確保について問う。

答 地方交付税に依存している状況ではあるが、実質公債費比率などの指標は改善傾向にある。自主財源は、ふるさと納税制度の推進強化を図るとともに、新たな自主財源の確保に取り組む。

問 ふるさと支援基金繰出金の増大要因をどう分析し、充当先は既存事業と将来投資に区別しているか。

答 先行受付分返礼品の増物価高騰により事業費も増加している。新規事業を含め将来投資として妥当である。

問 勝沼ぶどうの丘事業について、業績推移の総括と優先課題について問う。

答 開館50周年の節目として、記念イベントや商品開発、高付加価値化や料金の適正化により、前年同期を上回る売り上げ実績を確保できた。経営課題としては、①施設の改修と投資②選ばれる施設となる魅力向上③人材の確保と育成、の3つが挙げられる。

問 ふるさと納税クラウドファンディングの多角的活用について問う。

答 発信力のある民間プラットフォームを最大限活用し、関係人口の拡大を図る。

問 次期経営戦略の策定に向けて、抜本的な経営改革の道筋を問う。

答 計画的な施設改修と投資、財務基盤の強化、専門家を受け入れ、地域経済の飛躍を牽引する拠点とする。

問 事業管理者 公営企業として利益を出すために、市長と相談し、管理運営、健全経営を目指す。

問 勝沼の文化的景観事業に関して、進捗状況並びに調査で裏付けられた文化的景観の価値を、今後どのように活用していくのか問う。

答 文化庁や県との協議を行った結果、選定の申出を見送った。今後は農村文化や農村景観を地域システムとして保全し、次世代への

問 連日の猛暑から小中学生を守る熱中症対策は急務だ。給水スポットのリニューアルや新規設置の進捗は。また今後の対応は。

答 市内小中学校には27台の冷水機を設置しているが水筒へ直接給水できる機器ではないため、新たに冷水を補給できる機器を設置し児童生徒の熱中症対策をさらに強化していく。また、家庭内の熱中症予防にも資する省エネエアコン普及促進事業も継続実施するための予算を計上している。

問 市民に手話を広め理解を深める取り組みが必要だ。今後の新たな展開と共生社会実現に向けた手話言語条例の制定について問う。

答 市長 令和8年4月の広報から、日常生活の中で活用できる簡単な手話の紹介コーナーの連載を開始する。障害の有無に関わらず必要な情報を円滑に得られ、安心な市を目指し手話言語条例の制定を着実に進める。私も職員研修に参加し、手話の学習に努めていく。



菱山地内のホテル建設開始に向け地鎮祭が行われた

問 自動運転タクシーに取り組む意義と期待される効果は

答 観光面での優位性や地域交通の課題解決に寄与できる

問 まちづくり公社設立に際し、責任ある運営を問う。

答 自主的に稼ぐことや、専門性を持つ人材の登用、適切な関係性の構築は、ふるさと納税事業の受託と具体的な計画の策定、事業展開を考えている。令和8年度には地域活性化起業人を採用し、設立準備や計画策定など、市と連携して取り組んでいただく予定。

問 高付加価値化や料金の適正化により、前年同期を上回る売り上げ実績を確保できた。経営課題としては、①施設の改修と投資②選ばれる施設となる魅力向上③人材の確保と育成、の3つが挙げられる。

問 ふるさと納税クラウドファンディングの多角的活用について問う。

答 発信力のある民間プラットフォームを最大限活用し、関係人口の拡大を図る。

問 次期経営戦略の策定に向けて、抜本的な経営改革の道筋を問う。

答 計画的な施設改修と投資、財務基盤の強化、専門家を受け入れ、地域経済の飛躍を牽引する拠点とする。

問 事業管理者 公営企業として利益を出すために、市長と相談し、管理運営、健全経営を目指す。

問 勝沼の文化的景観事業に関して、進捗状況並びに調査で裏付けられた文化的景観の価値を、今後どのように活用していくのか問う。

答 文化庁や県との協議を行った結果、選定の申出を見送った。今後は農村文化や農村景観を地域システムとして保全し、次世代への



有賀 公子 議員
公明党



鳥取県の手話チャンネル「とっとり動画ちゃんねる」
(鳥取県HP)

問 安心して暮らせるまちづくりについて問う

答 見守りや熱中症対策の強化や、手話言語条例で共生社会を実現する



現在市内小学校に設置されている冷水機

問 高齢者の単身世帯が増し、孤独死などを防ぐ見守り体制の強化が地域社会の大きな課題である。本市の現状と支援体制や課題について問う。

答 直近5年間で高齢者単身世帯は15%増加し見守り体制の強化が課題となっている。地域包括支援センターが相談窓口となりサービスに結びつけている。

問 ICTを用いた今後の取り組みの考えは。

答 現在は配食サービスやペンダント型の緊急通報機器の無償貸与等を実施し支援している。今後は他市のICTを活用した高度な見守り機器の導入状況や費用等も調査し本市の体制を強化していく。

問 110番や救急相談の#7119などを、誰もがすぐ分かる緊急時連絡先一覧表として作成すべきと考えるが、市の見解を問う。

答 各課が個別に周知しているが、一刻を争う状況下で適切な窓口へつながる環境の整備は大変有効である。また、全戸配布するハザードマップ冊子内に、防災や救急に関連する緊急時の連絡先一覧を掲載し、公式LINEでの情報発信の検討も進めていきたい。

問 災害の甚大化に伴い、避難所宿泊体験をすることは防災意識の向上に有効だ。より多くの市民や子どもが参加できる訓練への取り組みは。

答 各地区の宿泊体験は備蓄準備等のためにも有意義だ。大藤地区の成果を生かして、短時間で体験や特定の工程に絞った訓練など、地域の実情に合わせた訓練を支援する。子どもには自助や共助を学び、命を守る意識を醸成する仕組みを担

問 市民に手話を広め理解を深める取り組みが必要だ。今後の新たな展開と共生社会実現に向けた手話言語条例の制定について問う。

答 市長 令和8年4月の広報から、日常生活の中で活用できる簡単な手話の紹介コーナーの連載を開始する。障害の有無に関わらず必要な情報を円滑に得られ、安心な市を目指し手話言語条例の制定を着実に進める。私も職員研修に参加し、手話の学習に努めていく。



小林真理子 議員
新政会



事業者の挑戦を応援する
新たな指定管理者制度
(北九州市HP)

市道西広門田33号線整備、全長約730m、幅員13m

問 市道西広門田33号線整備の実施内容を探る。

答 地元説明会や詳細測量設計、物件移転調査、不動産鑑定、一部区間の改良工事、取付水路整備などを実施してきた。

問 工事完成見込みが令和12年度とのことだが、今後の工事予定を尋ねる。

答 塩山バイパス交差点から約100m区間の道路路側部分と山梨市側から約100m区間を令和8年度に施工予定。連続した用地取

**民間譲渡目指すなら
改修は必要最低限に**

問 市道西広門田33号線整備の進捗を尋ねる。

答 全体の仕様を尋ねる。

問 道路全長は約730mで幅員は13m、車道3mが2車線、路側帯1mが両側設置、加えて歩道が2・5m両側設置となっている。

問 道路完成に向けて市長の考えを問う。

答 市長 県や山梨市と共同して進めている。これからも建設課職員と共に一丸となって完成させたい。

得を行い、狭あい区間改良や橋りょう工事を進める。

問 令和5年度から3年間で、及び令和8年度から5年間の大菩薩の湯指定管理料の総額を問う。

答 令和5年度からの第5期では総額は3年間で約4043万円、令和8年度からの第6期は総額5500万円である。

問 源泉温度と湯量、加温の燃料費、利用者数の現状を報告してほしい。

答 源泉温度は27・8度で湧出量は毎分111L、燃料費は令和6年度が約1318万円。利用者数の4月～12月を比較すると、令和6年の4万3692人に対し

し令和7年は4万1339人で、前年比94・6%である。

問 過去3年間の修繕箇所と工事費総額を問う。

答 本市分がサウナ改修や空調設備改修、浴室照明器具取替など総額約2488万円、指定管理者分が温水配水修繕など総額約404万円となっている。

問 魅力向上のために改修したものの利用者数は減少している。民間譲渡を目指しているのあれば必要最低限の改修に留めるべきではないか。今後の将来像を問う。

問 次期指定管理期間を民間譲渡判断の期間と位置付け、ただ漫然と譲渡先を探すのではなく、経営状態の効率化や民間の投資意欲誘引へつながらような施設の魅力向上に指定管理者と共に取り組んでいく。

問 起業など新たな挑戦ができる場所として提供することはできないか。

答 チャレンジや起業の場として観光施設を活用していくことは、本市への若者定着や地域経済活性化を図る上で意義深い視点であると考え、研究していく。



方向性が問われる大菩薩の湯

答

若者定着や地域経済活性化につながる視点だと考え、研究していく

問

大菩薩の湯を起業など新たな挑戦の場として提供できないか



山賀 沙耶 議員
実来リンクス



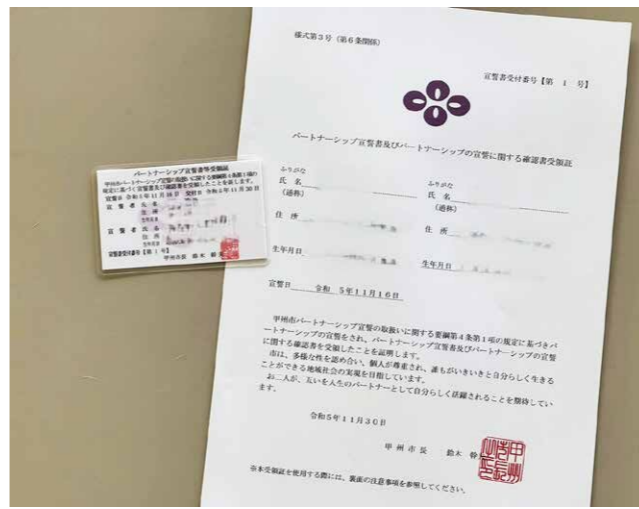
市パートナーシップ宣誓制度
(市HP)

問

若い女性の転出を人口戦略上の重要課題と認識しているか

答

若年女性の流出防止とUターン促進という観点も重要



甲州市で発行されたパートナーシップ宣誓書及び受領証

問 若い女性が進学や就職で市外に出た後戻ってこないことについて、本市の人口戦略上の重要課題と認識しているか。

答 若い女性の転出が多いという実態は、人口の社会減と自然減、そのどちらにも作用する重大な課題だと認識しているが、男女を区別し性別ごとの戦略は立てていない。しかし、若年女性の流出防止は今後の施策に反映するよう検討する。

問 若い女性の転出が多い理由、進学や就職で市外に出た後戻ってこない理由について、アンケートやヒヤ

リング等の具体的な調査を実施したことはあるか。

答 実施はしていない。しかし、女性も働きがいを感じ、能力を磨き発揮できる環境が必要であると認識している。県では、結婚や出産などが課題なのか統計的に可視化した未来幸福度を発表した。これによると、本市の合計特殊出生率に影響を及ぼす地域力は平均を下回るが、子育て基盤や家族の協働力は平均を上回る分析が出た。そこで、今後も女性を含め若年層の雇用や定住といった観点を重視し、人口対策を進めていく。

問 リーダー職と比較すると課長職の女性の割合が大きく低下している要因をどのように分析しているか。

答 女性が昇任するに当たって、性別による差はない。それぞれの事情で昇任試験を辞退する職員も、男女問わず一定数いる。

問 男女格差の解消に向け、女性職員のキャリア形成支援や、管理職向けのジョブ型研修などを実施していくのか。

答 令和4年3月に第3次甲州市男女共同参画推進計画を策定し、関係各課が連

携し各施策を展開。女性職員を対象としたキャリアアップ研修会や差別や偏見のない甲州市を目指しての講習会等を実施している。

問 本市のパートナーシップ宣誓制度ができて4年が経過したが、現在の市民間の認知度を問う。

答 市男女共同参画推進委員会では、およつちよい祭りやパートナーシップ宣誓制度に関するアンケートを毎年度実施し、回答者の5割以上が制度を認知しているとの結果が出ている。

問 日常的に窓口を利用する市民には性的マイノリティの人もいるという前提に立ち、接遇や事務対応について職員向けの研修や情報共有、マニュアル整備を行う考えはあるか。

答 市では窓口等で気持ちよい接遇をするための基本的事項を整理した「さわやか接遇マニュアル」を周知し運用している。多様な方に向けた対応方法等は、今後国や県から収集した情報を基に、庁内連携を図り職員に周知していく。現行のマニュアルに必要に応じた追加を行うよう検討する。



橋爪 孝裕 議員

実来リンクス



甲州市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例(市HP)

問 市役所の開庁時間の課題は、多様化する市民ニーズ

答 やかに減少している。

問 スマートフォンでの決済やコンビニ納付普及促進の取り組み状況は。

答 スマートフォンに納付していただくため、複数の納付方法を留意するなど、納税環境の整備に努めている。

問 減免や分納相談を行うなど市民に寄り添う窓口の充実について問う。

答 税務課での納税相談は随時受け付けている。

問 市役所の開庁時間の課題は、多様化する市民ニーズ

答 や複雑化する行政課題への対応により、職員の業務負担が増加していると認識。

問 開庁時間と就業時間について市の認識は。

答 閉庁時間ぎりぎりに来庁された方への対応が長引くことがあり、その後、日時処理や集計作業を行うことがあるため、結果として勤務時間が延びてしまう状況がある。

問 ワークライフバランス向上の考えは。

答 来庁者の傾向を精査、分析した上で、最適な在り方を判断する。



出初式を行う消防団

問

消防団員確保は

対象となる方々の現状分析が必要である

問 消防団組織の現状と団員数の充足率の推移は。

答 組織体制は11分団35部団員数746人で、条例定数に対する充足率は88%。令和2年度と比較すると団員数は132人減、1部当たり平均団員数も23・7人から21・3人へと減少。

問 担い手確保など、組織の活力を維持する計画は。

答 新入団員確保に向けて対象となり得る方々の現状分析が必要。組織体制については、各分団が主体となり、地域と協議するなかで再編が進められた。直接再編を行う計画はない。

問 団員の年額報酬が地方交付税算定基準に及んでいない。さらなる処遇改善は。

答 団員の士気向上や将来の担い手確保において大切にすべき視点であり調査研究を進める。

問 行事の見直しによる活動のスマート化、負担軽減への取り組みは。

答 出初式等の活動日程の調整や、スマートフォンでも確認できる消防水利マップの導入など、消防団の判断に基づき進められる負担軽減の取り組みに対し、環境整備を後押ししてきた。

問 消防団協力事業所標示

問 団員との関係が地方交付税算定基準に及んでいない。さらなる処遇改善は。

答 団員の士気向上や将来の担い手確保において大切にすべき視点であり調査研究を進める。

問 令和7年4月1日現在の協力事業所9社、サポートは県締結事業所、本市登録事業所併せて24社で、各種団体への参画と協力の働きかけを検討する。

問 国民健康保険被保険者数と収納率の推移は。

答 加入者世帯数4734世帯、被保険者数7643人で減少傾向。収納率は現年課税分、滞納繰越分の合計92・38%で県平均より3・6%ほど高い収納率だが緩



丸山 国一 議員

実来リンクス



峡東地域世界農業遺産協議会(公式HP)

問

塩山駅南口のホテル計画の進捗状況は

1月に市長とホテル側が現地視察をし、前進の見込み



塩山駅南口のホテル建設予定地

問 塩山駅を見ても、勝沼インターを見ても、この地域に世界農業遺産という看板等もない、パンフレットもない。そのような状況で、車や電車で来た方にPR活動を含め、受け入れ態勢についての考えは。

答 今後農業遺産を体系的に学べる機会を充実を図るとともに、塩山駅、山梨市駅、石和温泉駅において、来訪者をお出迎えするサインボードの設置、また、ガイドブックの作成など、情報発信力の向上に努める。

問 空き店舗バンクが創設されるが、その背景と要綱

問 塩山駅を見ても、勝沼インターを見ても、この地域に世界農業遺産という看板等もない、パンフレットもない。そのような状況で、車や電車で来た方にPR活動を含め、受け入れ態勢についての考えは。

答 今後農業遺産を体系的に学べる機会を充実を図るとともに、塩山駅、山梨市駅、石和温泉駅において、来訪者をお出迎えするサインボードの設置、また、ガイドブックの作成など、情報発信力の向上に努める。

問 空き店舗バンクが創設されるが、その背景と要綱

問 都市計画道路、塩山駅南口の測量業務の進捗状況は。

答 現況の地形状況の把握を行うとともに、電線地中化を目指し既存の電線等の状況確認や、現地に適した施工方法を含めた構造等の検討を進めている。事業全

問 都市計画道路、塩山駅南口の測量業務の進捗状況は。

答 現況の地形状況の把握を行うとともに、電線地中化を目指し既存の電線等の状況確認や、現地に適した施工方法を含めた構造等の検討を進めている。事業全

新たな教育指針は

問 教育長が、令和8年度新たに掲げた教育指針の身を問う。

答 令和8年度は、子どもたちのウェルビーイングの向上を目指し、テーマを「つなぐ・つなげる・つなげる」と定め、次の4項目を重点的に実施する。1つ目は、未来とつながる力を育む。2つ目は、個性が広がる教室をつくる。3つ目は、笑顔につながる教育デジタルトランスフォーメーションの推進。4つ目は、教職員がつながり、共に育める教育環境の創造。保護者と地域の皆様のご理解ご協力をいただく中で取り組みを進めていく。

問 市内空き店舗数の正確な数字は把握していないが、増加傾向にあると考えている。さらに活用を推進するため、空き店舗バンクを創設し、新規出店希望者への情報提供を充実することに、解消に努め、中心市街地のにぎわいの創出につなげたい。ウェブサイトに、有益な情報の提供ができるよう努めていく。

問 空き農地対策として、空き農地バンクの設立は検討できないか。

答 空き農地バンクは単に貸借や譲渡を仲介するにとどまらず、農地を耕作目的に沿って健全に活用していく視点が重要。法制度との整合を図り、先進事例の調査、研究を進め、実効性ある方策を慎重に検討する。

問 市内空き店舗数の正確な数字は把握していないが、増加傾向にあると考えている。さらに活用を推進するため、空き店舗バンクを創設し、新規出店希望者への情報提供を充実することに、解消に努め、中心市街地のにぎわいの創出につなげたい。ウェブサイトに、有益な情報の提供ができるよう努めていく。

問 市内空き店舗数の正確な数字は把握していないが、増加傾向にあると考えている。さらに活用を推進するため、空き店舗バンクを創設し、新規出店希望者への情報提供を充実することに、解消に努め、中心市街地のにぎわいの創出につなげたい。ウェブサイトに、有益な情報の提供ができるよう努めていく。

*身体的・精神的・社会的に良好で満たされた状態を指す、持続的な「よい状態」の概念



佐藤 照幸 議員
創生会



甲州市国民健康保険
特定健康診査等実施計画
(市HP)

問 健康寿命延伸に向けた具体的な数値目標を問う。

答 1回30分以上の運動を週2回以上している人の割合や、各種がん検診の受診率など、136項目の評価指標を設定し、計画最終年度の目標値を定めている。

問 特定健診の受診率と、その受診率をどのように捉えているのか。

答 市国民健康保険特定健康診査等実施計画に基づき取り組んでいる。平成20年度の導入当初の受診率は30.9%と低かったが、令和6年度の受診率は58.5%と大幅に増加しており、県

下でもトップクラスにある。

問 健康寿命の延伸にはフレイル対策が重要だが、どの段階から対策を強化したらいいか、現状の取り組み状況も踏まえて考えを問う。

答 一般的には40歳以降からが推奨されており、その中でも特に75歳以上の後期高齢者の対策を強化すべきと考える。健診結果等に基づき、管理栄養士や歯科衛生士による健康相談等を実施している。

問 健康寿命延伸を医療費抑制政策と一体で進めていく考えは。

答 健康寿命を延伸し、個

人の生活の質が向上することと、結果的に医療費等の抑制につながることを認識しており、各種保健事業や市民と協働した健康づくり活動に積極的に取り組んでいく。

問 中山間地域の小学校存続の課題は。

答 1学年1桁の人数では多様な意見を聞く中でお互いの考え方を認め合い、さらに個々の学びを深める協同的な学びが行えない状況である。また、教員一人一人が受け持つ業務が増加することが課題と考える。

問 少人数教育のメリット

は。

答 児童一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導ができること、児童相互の人間関係が深まりやすいこと、異学年の交流が生まれやすいこと、全教職員間の意思疎通が図りやすく、学校が一体となって活動しやすいこと等がある。

問 ICTを活用した遠隔合同授業の成果について問う。

答 大藤小、神金小、玉宮小の3校及び菱山小、大和の2校で行い、多様な意見に触れる機会を創出した。

問 中山間小学校の存続について、地域コミュニティの中核としての役割や地域アイデンティティの維持という観点から問う。

答 学校運営協議会で持続可能な地域づくりと、地域全体で子どもたちの豊かな成長を目指す取り組みを行っている。また、地域学習の際には地域の皆様が講師となり、自分の住んでいるまちはそのようなところなのかを学び、地域に愛着を持てる児童の育成に努めているところである。

※高齢者が心身の機能低下を防ぎ、健康寿命を延ばすための運動・栄養・社会的活動を組み合わせた予防・改善の取り組み。



佐藤 浩美 議員
日本共産党



ユネスコによる「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」
(日本語版)

問 包括的性教育の必要性をどう考えるか

答 他者を認め合える意識の醸成が重要



今年1～2月に塩山地域内36会場にてデマンドバス乗り方説明会が行われ、合計299人が参加した

問 現在のデマンドバス運行は月々金曜のみ。若年層の登録が想定されていないが、小中高生への拡大も考えてもいいのではないかと。

答 運転手の確保、運転システムの不具合や苦情対応の状況により運休した際の周知など、対応しなければならぬ業務があることから、土曜の運行の実施は困難である。また、防犯など安全上の観点から、これまで同様、中学生以下には保護者等の付き添いが必要であると考えている。

問 国の制度で公立小学校

の給食費無償化が4月から始まり、6500万円の市の負担がなくなる。例えば保育園の主食費・副食費無償化、小中学生の修学旅行費用全額補助、高校入学前に3万円、中学入学前に2万円の入学準備費用補助をすると、全部で6189万円になる。さらなる子育て支援や教育への支援に踏み出すときではないか。

答 保育所等については、国の方針で主食費・副食費の保護者負担が基本とされている。無償化の導入については慎重に見極めていく。

問 入学準備金、修学旅行費への助成は、特定の学年に限られる支援である。公平性や直接的利益が児童生徒に還元される経費は個人負担との考え方から、現状では困難。困窮世帯には、就学援助制度により修学旅行費、入学準備費用の助成を行っている。

問 小中学生への性教育の現状を問う。

答 小4の保健で、初経・精通などの体の変化や、同性同士で集まるようになるなどの心の変化を学んでいる。中1で性衝動や性情報

への対処等とともに、異性を尊重する態度について、中3で妊娠・出産やエイズを含めた感染症全般の知識を学んでいる。小4で1時間、中1と中3で3時間ずつ、合計7時間である。

問 「包括的性教育」、つまり性を大切にすることを通じての人間関係、ジェンダー平等性、性的同意、性の多様性、リプロダクティブ・ヘルス＆ライツ(性と生殖に関する健康と自己決定権)など、自分と他者の人権を学ぶ人権教育としての性教育の必要性をどう考えているか。

答 小4の保健では、自分らしさとは何かを単元の一つとし、生まれながらの性、自分が思う自分の性、好きになる性、服装や言葉遣いなどいくつもの組み合わせで自分らしさを形づくると規定。中1では、性に関する考え方は様々で、一つではないことを理解した上で、ジェンダー平等や性自認の多様性を前提に、誰もが安心して生きられる社会を目指すことを学んでいる。性行為の知識だけではなく、他者を認め合える意識の醸成が重要と考えている。

※経済的理由により、小中学校への就学困難な家庭に対し、学用品費や通学用品費などの一部を援助する市の制度



4月から民間譲渡が決定している鈴宮寮
工事費は負担金として支払われる事が決定した

● 購入予定の車種のグレードを一つ下げたため。
● 道の駅甲斐大和の急速充電器撤去工事を令和8年度に延期した理由は何か。
● 新設工事を進めていたところ、設置場所の地盤が固く掘削工事費用が想定を上回る事が判明した。そのため、仕様の変更が必要になり、令和8年2月に仕様が決まり、新設工事に遅れが生じたためである。
● 甲府・峡東ごみ処理組合の負担金が減額になった

● 組合の令和6年度決算
● アルミやスチール、ピット内の焼き鉄などの資源物の売却収入が増額し、市の負担金が減額となった。
● 地域おこし協力隊の募集に対しての実績を問う。
● 2泊3日のお試し体験の後、インターンの期間が最長3カ月あり、その後、本採用となる。令和7年度は、お試しは7人、本採用は1人である。
● 有害鳥獣駆除対策費用135万円の減額理由は。
● 市では800頭を要望したが、県から示された頭数が下回ったためである。
● ハザードマップの改定の目途及び、新たに盛り込まれる内容はあるのか。
● 河川の区域が増えた点、地震の際に液状化が想定される地点もあるため、それを盛り込んでいく。また、緊急時の連絡通報先も入れていく予定である。改定目

● 高野浩一 ○丸山国一
● 廣瀬明弘 高畑一幸
● 青柳好文 飯島孝也
● 小林真理子 平塚 悟
● 佐藤浩美 有賀公子
● 荻原哲也 佐藤照幸
● 土屋憲一 橋爪孝裕
● 渡邊敬介 山賀沙耶

予算決算常任委員会

令和8年度中に ハザードマップ改定



甲州市洪水・土砂災害
ハザードマップ
(市HP)

2/20

2/25

3/11

3/18

3/23

途は令和8年12月の予定。

一般会計補正予算(第13号)

● 予算決算常任委員会を2月20日、25日、3月11日、18日、23日に開催し令和7年度補正予算を審査しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

● 一般会計補正予算(第12号)
● 法人税の減額要因は把握はできているのか。
● 集計はしていないが、市内事業所の閉鎖が散見さ

れるためである。
● 固定資産税の減額要因を問う。
● 新築軒数が当初より下回ったこと、償却資産が減ったためである。
● 市長公用車購入の減額要因は何か。

● 有害鳥獣駆除対策費用135万円の減額理由は。
● 市では800頭を要望したが、県から示された頭数が下回ったためである。
● ハザードマップの改定の目途及び、新たに盛り込まれる内容はあるのか。
● 河川の区域が増えた点、地震の際に液状化が想定される地点もあるため、それを盛り込んでいく。また、緊急時の連絡通報先も入れていく予定である。改定目

● 指定管理期間中は、必要な物件の修繕は市が行うことになっているが、本施設は4月から民間譲渡となるため、譲渡後は公金で修繕することができない。そのため、工事費負担金として指定管理者へ支出する。
● 工事費用の妥当性は。
● 指定管理者から見積書の提出もあったが、市でも建築士を派遣し、見積りを作成し金額を決定した。



下水道使用料及び 浄化槽使用料の 改定を行う



甲州市水道ビジョン及び
経営戦略中間見直し版
PDF(市HP)

● 厚生経済常任委員会を3月9日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

● 帯への経過措置や減免措置等の考えがあるか。
● 緩和措置や減免措置は考えていない。

● 市特定乳児等支援事業の運営に関する基準を定める条例制定
● 対象の推定人数は。
● 年間30人程度を見込む。
● 市町村を超えても構わないのか。
● 利用登録は、市に住所を置いている子どもが対象。

● 市放課後児童健全育成条例の一部を改正する条例制定
● 奥野田第2児童クラブは学校の教室を使用することになるが、伴って校庭や

● 市下水道使用料条例及び浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例制定
● 料金改定後の市民への影響額はどの程度になるか。
● 一番多いケースの4人世帯で、2カ月で830円の値上げとなる。
● 低所得世帯、高齢者世

● 飯島孝也 ○有賀公子
● 廣瀬明弘 高畑一幸
● 青柳好文 高野浩一
● 荻原哲也 渡邊敬介



今年の8月から使用可能になる
奥野田第2児童クラブ

● 市特別職非常勤職員の報酬及び費用弁償条例の一部改正
● 学校運営協議会の委員はこれまで報酬なしだったのか。
● これまでは謝礼として支給していた。
● 今後日額での支払いとなるが、各学校で異なる回数等の把握、管理は。
● 従来同様、学校から年度末に提出される、開催日数、出席者等の一覧表で管理する。

● 平塚 悟 ○土屋憲一
● 丸山国一 小林真理子
● 相沢俊行 佐藤浩美
● 佐藤照幸 橋爪孝裕
● 山賀沙耶

厚生経済常任委員会

3/9

● 体育館も使用できるのか。
● 校庭、体育館を利用する協議は行っていない。

● その他で質疑した主な内容は以下の通りです。
● 観光ボランティアガイド
● ワイン振興計画
● 人農地プラン
● 塩山駅周辺整備計画
● ウォーターPPP

全過疎地域として 新たな市過疎地域持 続的發展計画を策定



甲州市過疎地域
持続的發展計画
(市HP)

● 総務文教常任委員会を3月10日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

● 市特別職非常勤職員の報酬及び費用弁償条例の一部改正
● 学校運営協議会の委員はこれまで報酬なしだったのか。
● これまでは謝礼として支給していた。
● 今後日額での支払いとなるが、各学校で異なる回数等の把握、管理は。
● 従来同様、学校から年度末に提出される、開催日数、出席者等の一覧表で管理する。

● 全過疎地域になった地域に計画作成の義務付けはないが、計画に具体的事業がないと、過疎債等の起債ができないため、計画策定を行っている。

● その他で質疑した主な内容は以下の通りです。
● 令和7年度会計年度任用職員の配置別人数
● 学校の自主防災組織整備状況と避難所運営計画策定状況
● AIパイロット校
● 小中学校シヨートムービー上映会

● 丸山国一 小林真理子
● 相沢俊行 佐藤浩美
● 佐藤照幸 橋爪孝裕
● 山賀沙耶

総務文教常任委員会

3/10

三十一限目
のんちゃん
絵日記
(作)G.M.N.
〇月X日



2〜3月の議会開催時はまだ肌寒さが残っていましたが、気づけば桜や桃の花も散り始める季節となりました。昨年11月にスタートした甲州市議会第6期メンバーによる議会広報の編集作業も、今回で2号目です。毎回ぶつかるのは「何を載せて、何を削るか」という壁です。限られた紙面の中で「ここは伝えたい」「ここも本当は紹介したい」という部分を、やむを得ず削ることも多々あります。この紙面に掲載しているのは、市議会の一部にすぎません。もし関心を持って

- 委員 渡邊 敬介
委員 土屋 憲一
委員 佐藤 照幸
委員 相沢 俊行
委員 小林 真理子
委員 飯島 孝也
委員 高野 浩一
委員 山賀 沙耶
副委員長 廣瀬 明弘
編集委員長 相沢 俊行
市議会議長 相沢 俊行
議会広報編集委員会



春の柔らかな陽光が降り注ぐ議場。令和8年度の幕開けとともに、新たな議論がここから始まります。市民の皆さんに議会をもっと身近に感じてほしい。そんな願いを込めて、普段は見ることのできない議場の細部に迫るアップ写真をあしらいました。小中学生の見学や傍聴のきっかけとなるよう、特集「誌上体験」とともにお届けします。

表紙の写真

6月定例会開催予定

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
	本会議 (開会) 予算決算 常任委員会 (前期)					
14	15	16	17	18	19	20
				本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
21	22	23	24	25	26	27
	予備日	厚生経済 常任委員会	総務文教 常任委員会	予算決算 常任委員会 (後期)	予備日	
28	29	30	7/1	2	3	4
		本会議 (閉会)				

- 午前10時開会です。(日程変更はホームページ等でご確認ください)
- 市議会はどなたでも傍聴できますので、ぜひ議会議場・委員会室(市役所本庁舎3階)へお越しください。

輝く甲州市民

田邊 美藍 さん

山岳スキー競技 (SKIMO)
日本代表強化指定選手



塩山南小→駿台甲府中 (取材時)
→長野県白馬高校1年 (発行時)

日本選手権 U20 日本一 (2024・2025)、
第2位 (2026)
八方パーティカル U20 優勝

2歳で大菩薩嶺に登って以来、500座以上を踏破した田邊さんは、大好きな山をさらに楽しむためSKIMO(山岳スキー)を始めました。急斜面を登り切り、一気に滑り降りる爽快感やスケール感が魅力だと思います。限られた環境の中、周囲の尽力に感謝しながら日本代表として活動しています。ミラノ五輪で初採用されたSKIMOを日本に広めるため、今後は白馬で基礎からトレーニングを積み、2028年のイタリア・ユース五輪出場を目指して挑戦を続けます。

※ SKIMO (Ski Mountaineering) とは

